

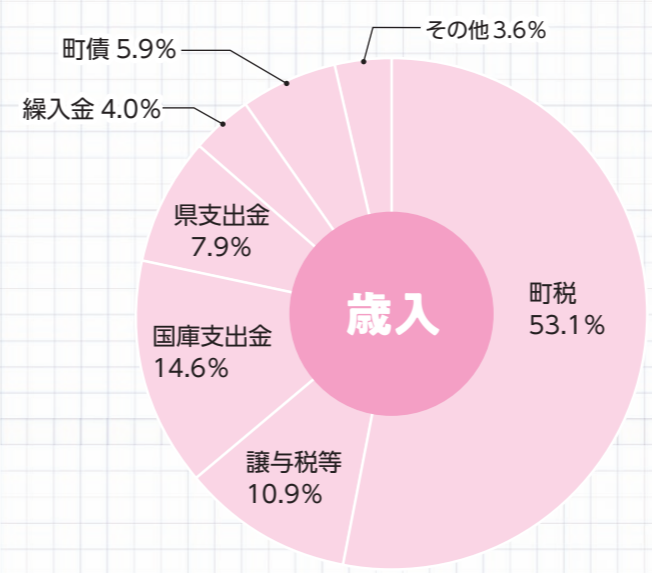
令和  
6年度

# 当初予算の概要

苅田町の令和6年度の予算が成立しました。一般会計予算の総額は165億1,705万円で、前年度と比較して、10億8,879万円の増額となりました。

●問/財政課 ☎093・434・1113

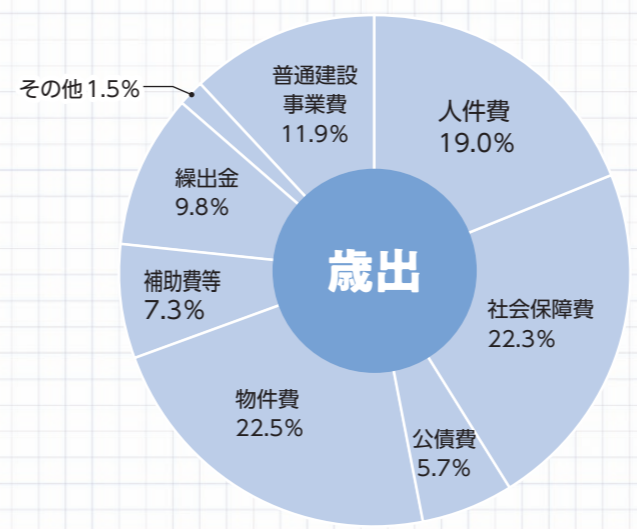
## 【一般会計 歳入】



町税に含まれる町民税は、住民税定額減税により減少、固定資産税は、企業の設備投資などにより増加となっています。また、町債は総合体育館改修工事や苅田中学校長寿命化改修などの財源とするため、前年度より増加しています。

- **町民税** 21億6,391万円（前年度比6.6%減）  
住民税定額減税などによる減
- **固定資産税** 60億8,611万円（前年度比5.4%増）  
企業等の設備投資などによる増
- **譲与税等** 18億1,153万円（前年度比13.5%増）  
住民税定額減税減収補填特例交付金などによる増
- **町債** 9億8,210万円（前年度比28.2%増）  
総合体育館改修・苅田中学校長寿命化改修などによる増

## 【一般会計 歳出】



人件費が会計年度任用職員への勤勉手当の支給開始等により増加しています。また、物件費が苅田中学校仮設校舎借上料などにより増加しています。普通建設事業費についても、学校施設や公園、町営住宅の改修事業費などにより増加しています。

- **人件費** 31億2,908万円（前年度比6.1%増）  
会計年度任用職員への勤勉手当の支給開始等による増
- **公債費** 9億4,415万円（前年度比7.3%減）  
新規借り入れの抑制による減
- **物件費** 37億1,025万円（前年度比9.2%増）  
苅田中学校仮設校舎借上料などによる増
- **普通建設事業費** 19億6,591万円（前年度比22.9%増）  
学校施設や公園、町営住宅の改修事業費などによる増

## 特別会計

特別会計とは、一般会計と経理を区分することで、事業の状況を明確化するために設置しているものです。令和6年度の特別会計の予算の総額は81億9,758万円です（前年度比3億1,004万円増）。

予 算	予算額	前年度予算額
国民健康保険特別会計予算	33億8,875万円	34億2,046万円
後期高齢者医療特別会計予算	6億2,682万円	5億7,492万円
介護保険特別会計予算	29億8,931万円	29億4,931万円
土地区画整理事業特別会計予算	11億8,961万円	9億3,670万円
住宅新築資金等特別会計予算	102万円	250万円
苅田臨空産業団地開発事業特別会計予算	131万円	263万円
京都郡公平委員会特別会計予算	75万円	101万円

## 令和6年度 上下水道事業会計予算

水道事業会計予算 (単位:千円)

収益的収入	水道事業 収益	営業収益	1,016,455
		営業外収益	64,370
	特別利益	3	
	合計	1,080,828	
収益的支出	水道事業 費用	営業費用	1,001,906
		営業外費用	74,172
		特別損失	503
		予備費	1,000
	合計	1,077,581	

下水道事業会計予算 (単位:千円)

収益的収入	下水道事業 収益	営業収益	538,356
		営業外収益	574,448
	特別利益	13	
	合計	1,112,817	
収益的支出	下水道事業 費用	営業費用	934,311
		営業外費用	84,325
		特別損失	400
		予備費	5,000
	合計	1,024,036	

資本的収入

資本的収入	水道事業 資本的収入	企業債	118,000
		出資金	5,146
		負担金	53,772
		補助金	15,000
	合計	191,918	

資本的収入

資本的収入	下水道事業 資本的収入	企業債	1,102,886
		出資金	1
		負担金	43,664
		補助金	1
	合計	1,815,002	

資本的支出

資本的支出	水道事業 資本的支出	建設改良費	386,073
		企業債償還金	189,540
	合計	575,613	

資本的支出

資本的支出	下水道事業 資本的支出	建設改良費	1,670,468
		企業債償還金	346,509
	合計	2,016,977	

## 地方債残高(一般会計)

町の財政負担を平準化するための借入金を地方債といい、その残高は令和5年度の決算見込で59億7,710万円、令和6年度末の残高見込で60億4,734万円となっております。

年度	地方債残高
令和4年度決算	60億777万円
令和5年度決算	59億7,710万円
令和6年度残高	60億4,734万円

※令和5年度決算、令和6年度残高は見込み

# 主な事業一覧

令和6年度

令和6年度は、物価高騰やデジタル化（DX）等の様々な社会情勢の変化に対応するための取り組みや、町民の皆さんの暮らしを守るための支援・取り組みを行っていきます。これらの取り組みを進めるために、町では今年度、「次世代を担う子どもたちへの投資」・「デジタル化（DX）の推進」・「健やかな地域社会の実現」・「安心安全なまちづくりの推進」・「快適な都市基盤の整備」・「活力ある産業・観光の振興」の6本の柱を中心とする予算編成を行いました。



## 主な事業① 次世代を担う子どもたちへの投資

- 給食費無償化  
(1億2520万円)  
令和6年4月から令和7年3月まで、町内小中学校の児童生徒の「給食費無償化」を実施します。(国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用)
- 刈田中学校長寿命化改修事業  
(3億3096万5千円)  
老朽化した刈田中学校の長寿命化改修事業を実施します。(令和7年度事業完了予定)  
改修工事中は仮設校舎を利用し学習が持続できるように配慮します。
- 教育現場における学習支援ソフト等の拡充  
(442万9千円)  
小学校におけるデジタルドリルの教科数を2教科から5教科に拡充します。また、中学校では自動でテストの採点・

集計業務を行う校務用自動採点ソフトを導入します。

## 主な事業② デジタル化(DX)の推進

- LINE公式アカウントを活用した新サービス提供  
(230万円)  
刈田町のLINE公式アカウントを活用した新たなシステムを導入します。防災専用メニュー、セグメント配信、来庁せずに証明書の発行申請等ができる機能などを予定しています。



●町の独自データを組み合わせた文章生成AIの活用  
(286万円)  
町の独自データを組み合わせるなど、職員向けの文章生成AIサービスの利用環境を拡充します。

●地方公共団体情報システム標準化・共通化対応事業  
(6399万5千円)  
「自治体情報システムの標準化・共通化」に向け、住民情報系(基幹系)システムの既存データ抽出やデータ検証等を実施します。

●電子入札システムの導入  
(76万6千円)  
契約事務において、一部の入札工事を対象に電子入札を開始します。

●学校・保護者間メール配信システムの導入  
(119万円)  
全小中学校における学校・保護者間の双方向型の連絡手段として、メール配信システムを導入します。

(1932万7千円)  
中央公民館の大規模改修を実施するため、改修工事の基本計画を策定します。

●南原殿川線道路改良事業  
(1億7210万円)  
南原殿川線の国道10号線から県道門司行橋線までを接続する工事を実施します。

## 主な事業⑥ 活力ある産業・観光の振興

●農地保全、生産意欲向上の取組み  
(1147万2千円)  
農作業の効率化や遊休農地再生を支援し、多様な担い手を育成することで、農地の荒廃化の防止や健全な農地の維持につなげます。

●臨空産業公園設計業務  
(3537万7千円)  
〔仮称〕臨空産業公園〕の整備のため、調査・設計業務等を行います。

## 主な事業③ 健やかな地域社会の実現

●こども家庭センターの設置  
(805万8千円)  
全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機関として、パンジープラザ内に「こども家庭センター」を設置します。



●がん検診予約受付業務  
(950万6千円)  
がん検診の予約をWEBまたは電話で受け付けるシステムを導入します。

●障がい者自動車運転免許取得費助成(10万円)  
自動車運転免許を取得する障がい者に対し、取得費用の一部を助成します。

## 主な事業④ 安心安全なまちづくりの推進

- 次世代自動車購入補助事業(650万円)  
次世代自動車を購入する方に対し、購入費補助金を支給します。
- 防災情報マップ改訂業務  
(1045万5千円)  
ハザードマップを改訂するとともに、防災情報を更新します。



## 主な事業⑤ 快適な都市基盤の整備

- 災害用備蓄品・避難所用備品購入  
(127万2千円)  
備蓄品の購入や、避難所に自動ラップ式トイレ、トイレ用アクト、災害用マンホールトイレ等を整備します。
- 再エネ推進補助金  
(1014万円)  
町内の公共施設(二崎浄水場)に太陽光発電設備を設置します。
- 消防団格納庫改修工事  
(2618万円)  
老朽化している消防団の格納庫(第2・第3・第5分団)の改修工事を実施します。
- 公園設備新設改良工事、調査・設計業務  
(1億7528万8千円)  
向山公園の遊具再整備のための実施設計や、大熊公園の遊具広場等の整備工事を実施します。

●JR橋りょう補修工事委託  
(7300万円)  
老朽化した桜ヶ丘歩道橋の補修工事をJRに委託し長寿命化を図ります。

●小波瀬西工大前駅周辺整備計画調査業務  
(1100万円)  
小波瀬西工大前駅周辺整備事業の実現に向け、鉄道施設や周辺道路などの調査・計画業務を実施します。



●新庁舎建設基本構想・基本計画策定  
(1752万9千円)  
新庁舎に必要な機能、規模、整備手法等をまとめた基本計画を策定します。